

認定番号：29

サポーター名：公益財団法人リバーフロント研究所

▶実施内容の分類：(3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介

取組実績

全国の川づくり・地域づくりの担い手を支援する相談窓口の運営、機関誌発行、セミナーや交流行事、研修会等の開催を通じて、流域治水の人材育成に取り組んだ。

①相談窓口の運営（リバフロサポートセンター） [（https://www.rfc.or.jp/supportcenter.html）](https://www.rfc.or.jp/supportcenter.html)

行政職員・市民団体・技術者・研究者など全国の川づくり・地域づくりの担い手を支援する相談窓口「リバフロサポートセンター」を運営し、計31件の支援を行った。

（内訳：多自然川づくり・1、かわまちづくり・11、河川環境管理シート・9、小さな自然再生・5、その他・5）

②機関紙等の発行 [（https://www.rfc.or.jp/book1.html）](https://www.rfc.or.jp/book1.html)

第100号記念として開催した二つの座談会「河川環境と治水の調和を求めて：いま何が必要か」・「望ましい河川環境の保全と創出」を特集した機関誌「RIVERFRONT vol.100」を令和8年1月に発行した。



リバフロサポートセンターによる令和7年度の支援事例

（左：まちづくり勉強会講師、中央：企業の生物調査支援、右：河川維持管理技術講習講師）

RIVERFRONT

認定番号：29

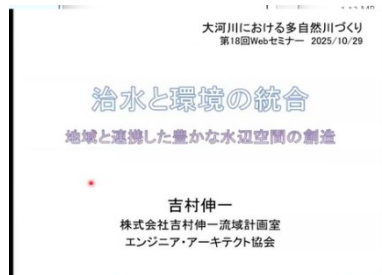
サポーター名：公益財団法人リバーフロント研究所

▶実施内容の分類：(3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介

取組
実績

③流域治水に資するセミナーや交流行事の開催 (<https://www.rfc.or.jp/ivent2025.html>)

令和7年10月に「大河川における多自然川づくり WEBセミナー」を2回開催し、講演動画を全国に普及した。また、12月には「小さな自然再生サミット2025京都大会」に後援及び事務局メンバーとして参加し、全国の水辺で流域づくりに取組む担い手が集い、事例発表や交流、また次の一手を考えるパネルディスカッションを行った。



④「小さな自然再生」現地研修会のシリーズ開催

10月から12月に地元の多様な主体が参画する「小さな自然再生」現地研修会を4回開催し、生態系保全のアプローチから流域治水を推進した。



第28回研修会 (静岡県)



第29回研修会 (静岡県)



第30回研修会 (福井県)



第31回研修会 (滋賀県)